

2023年10月13日

MIRARTHホールディングス株式会社

レーベンクリーンエナジー  
東京ガス株式会社と「太陽光電力卸売買契約締結」のお知らせ  
～ 栃木県塩谷町に1MW（パネル容量）規模の発電所を建設予定 ～

MIRARTHホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）のグループ会社である株式会社レーベンクリーンエナジー（本社：東京都新宿区／代表取締役：谷口健太郎）は、再生可能エネルギー普及、拡大を目指し、東京ガス株式会社（本社：東京都港区／取締役代表執行役社長：笹山晋一）と太陽光電力卸売買契約を締結したことをお知らせいたします。

#### ■ レーベンクリーンエナジーとは

レーベンクリーンエナジーは、脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電などの再生可能エネルギー事業に取り組む、MIRARTHホールディングスのエネルギー事業を担うグループ会社です。

事業ビジョンに掲げる「再生可能エネルギーでカーボンニュートラルな世界を創る」の実現に向け、自然の恵みに感謝し、知恵とテクノロジーで多様性のある持続可能な未来に貢献しています。

安全かつ持続的に自給できるエネルギーとして、再生可能エネルギーの普及を目指しております。



#### ■ 本契約の概要

レーベンクリーンエナジーは、全国で200か所以上の高圧太陽光発電所の開発実績を有しており、MIRARTHホールディングスのエネルギー事業を担う中核会社として、PPA（電力販売契約）を中心とした非FITビジネスを展開しています。この度、レーベンクリーンエナジーが新たに建設する太陽光発電所の電力を東京ガスに供給するために電力卸売買契約を締結します。すでに、栃木県塩谷町に1MW（パネル容量）規模の発電所を建設予定であり、レーベンクリーンエナジーがFIP認定※を取得したうえで、全量を東京ガスに供給します。これは、両社が進める脱炭素・低炭素に向けた様々な取り組みに貢献し、サステナブルな社会を構築することを目的として、強力なアクションを継続していくための一環となるものです。

※FIP認定制度：電力販売価格に一定のプレミアムを付与することで、再エネ発電事業者の投資インセンティブを促し再エネ普及の更なる促進を目的とした制度。

## ■ 太陽光電力卸売買契約とは

太陽光電力卸売買とは、レーベンクリーンエナジーが保有する発電所で発電された電力及び環境価値を東京ガスが購入するスキームとなります。

### <本契約の想定スキーム>



レーベンクリーンエナジーは今後も様々なスキームに柔軟に対応し、2030年・2050年の脱炭素目標に向けた取り組みに寄与する提案を行っていきます。

## ■ 会社概要 (MIRARTH ホールディングス)

商号：MIRARTH ホールディングス株式会社  
代表者：代表取締役 島田 和一  
所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 16F  
設立：1972年9月  
事業内容：グループ会社の経営管理等  
資本金：4,819百万円  
URL：<https://mirarth.co.jp>

## ■ 会社概要 (レーベンクリーンエナジー)

商号：株式会社レーベンクリーンエナジー  
代表者：代表取締役 谷口 健太郎  
所在地：〒162-0824 東京都新宿区揚場町 1-18 飯田橋ビル 5F  
設立：2016年3月  
事業内容：再生可能エネルギー事業  
資本金：655百万円  
URL：<https://www.leben-ce.com/>

## ■ 会社概要 (東京ガス)

商号：東京ガス株式会社  
代表者：取締役代表執行役社長 笹山 晋一  
所在地：〒105-0022 東京都港区海岸 1-5-20  
設立：1885年10月  
事業内容：エネルギーソリューション事業、ネットワーク事業、海外事業、都市ビジネス事業  
資本金：141,800百万円  
URL：<https://www.tokyo-gas.co.jp/>

**【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】**

MIRARTH ホールディングス株式会社

グループ広報部

担当：山田

Mail：gr.koho@mirarth.co.jp